



Title	米国管理下の南西諸島状況雑件 会談録（日・琉球首脳、政府高官）（44・7・25山野局長・高等弁務官会談 外務省外交史料館レファレンス番号：H221341）
Author(s)	-
Citation	平成22年度外交記録公開(3)No.1 公開日：平成22年12月22日 外務省外交史料館管理番号：A'3.0.0.7-1(5) CD・DVD番号：H22-009
Issue Date	
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43191
Rights	外務省外交史料館所蔵資料

44
45
山野局長
高等弁務官
公教

- ソカ
- ヒ
- 万博
- 大政班外外儀
- 務務 典房
- 次官 官長
- 官官 官長
- 儀儀 官長
- 総入電厚社
- 国長 領移長
- ア 参地中東
- 長 北東西
- 米長 北北保
- 中南審隊 参一三
- 西東洋 参西東洋
- 西東 参西東
- 近ア 参近ア
- 長 参経経国万
- 長 参経経国万
- 長 参政技二
- 長 参政技二
- 長 参政経科
- 長 参政経科
- 長 参道内外
- 長 参道内外
- 文長 一二

総理府 5
注意 岩倉 1

電信写
総番号(TA) 32160
69年 7月 25日 19時 45分 ナハ 発信
69年 7月 26日 1時 41分 本省 着 米並
外務大臣殿 岸沖繩事務所長

山野局長と高善事務官の会談内容(連)
才ぶの号 平 至急(救救い)
(総務長官へ 才ぶの号)
米沖中の山野局長は、25日午後1時45分より約1時間半(高善事務官の要請により才ぶの号並長)にわたり会談(日本側、岸、米側、KNOWLES FALLS、小林同席、阿部通訳北村)せるところ、要旨以下の通り。
山野より、佐藤訪米才での硬めマテリゲート時期に出来るだけ沖繩の政治情勢の静穏を保つため、(1)学生を含む左翼勢力の運動、(2)金庫券、(3)米軍犯罪及び(4)基地における事故について慎重な取

秘

注意

電信写
1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

いかに望まれると指摘したところ、高善事務官も全面的に同意の意向を示し、米軍犯罪の防止について四軍の司令官との話し合いにおいて陳述し注意を喚起しており、四軍の司令官は兵員に沖繩の風俗習慣、法令、伝説等のレクチャーをさせていると述べ、処罰件数がゼロになるまで努力したいと強調した。
ついで金庫券問題に移り、高善事務官より、6月5日のストライキは全く無意味であった。
(1) 空軍150人、海軍200余人の解雇に対する抗議という名目であった。これらの解雇は経費節約のためワシントンで決められたことで、現地で何れもしようのないことであること。
(2) 民間企業の春斗の結果を取入れるという好意的配慮をもつてハワイから専断官を

秘

秘

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

招請し全軍勢にも参加を呼びかけ(決りようと思えば決られるにきかかわらぬ)決意を述べしに、意のあるところを理解して見せる所か。○

○ 乙、処分については次のような諸点を理解してほしい。

○ (イ) 我(高専事務官)の任務は、基地の機能を維持することであり、ストは基地の機能に影響を及ぼすので予め大量に参加しないよう軍勢務者に警告しておいた。

○ (ロ) この点については考案の相違があるかもしれないが、米国公務員の国家に対するストライキは違法とされており、日本においても若干の相違はあろうが、基本的には同じと思う。

○ (ハ) 各軍から提出された処分案について、軍の上級法務専門家グループで争奪かどうかが慎重に検討されたところ、解雇を含め処分

秘

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

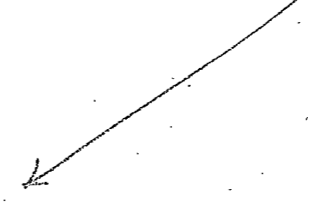
電信写

○ が必要であるとの結論を得たので処分の踏切ったものである。

○ (ニ) 処分のリストを自ら慎重に検討して49人に縮めた。16,000人のスト参加中49人であるから寛大な措置であると思う。○
○ そのため私自身軍勢務者から寛大に過ぎるとの批判を受けている。

○ 乙、オス波、オス波とエスカレーター(マユク)ことを心配しており、何とか避けたいか、49人はギリギリの線で数を減らすことはできない。

○ 乙 (山野より、日本における労働慣行を話し、組合のリーダーと内密の語合をすべき旨示唆したことに對し)



秘

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

上野軍大長官自身組合の内部で困難な立場にあるのではないかと、(山野より左右の意見の対立は何処にもあるが、委員取である以上やはり交渉の相手とすべしと述べている)、新労働局長は前任者と異り物静かの人で、そういう場合に長びくと思ふ。

5. (山野より「平和協定」の締結を示唆した点に注意)。

ニクソ大統領は均衡予算に非常に努力しているが、軍事予算も削減を要する。近き将来軍費増強にも多数の解雇者があることは必至と思われ、平和協定を結んだ後どのような事態が起ると協定違反の不信行為であるとして、却って全軍費の不協をかうことになるのではないか。

(山野より、そういう事態が予測される)

秘

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

このことあれば、予めリーダーに於いて協力を求め置くべきで、そういう事態が起つた「平和協定」が成る場合よりも、あつた場合の方が好ましい結果が生まれると思ふと述べている。

6. (山野より、最初4人の解雇が発表され、3人については検閲中であるという点に於いて、3人の解雇が行なわれる事態を憂はるかに注意)。

最初の4人は陸軍2人、空軍2人で10日間の不服申立期間が既に空過したため、残りの3人はエズクエツ(高)俣で、臨時決定予定が10日を空過して、あつたか、あのような表現を使つたに過ぎない。

秘

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

1. 最近に於て数回にわたり沖縄の政治情勢を「CALM AND QUIET」に保つことに最大の努力を払つて来りであり、これが私(首等)の親善に対する義務であると信じている。そのため、これまでも「低空飛行」で努力してきたところであるが、全軍問題が更に悪化し、この時、真の事態へ対処する必要がある。是非共謀の努力が必要である(山野)に自分にかかり、秘策を伺うこととしたい等と語つた。

なお、首等が、この方針を求め、オオサウ島の爆破についで、艦隊の障害となる珊瑚礁を爆破し、いるたけに、これを核兵器の基地とする考えは全くないと言つた。

秘

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

以上おめ、友好的かつ緊密な建設的交渉の進展の計議にあつたことを申告する。

(3)